

09 年度第 5 回男性介護研究会

ワークショップ(第 1 回徹底討論)
創造！提言！男の介護環境
こうしたい！こうあって欲しい！

主催 立命館大学人間科学研究所
男性介護研究会(代表:津止正敏)

(趣旨)

介護保険が始まって 10 年目、来年は 10 周年を迎えます。この間、介護サービスも利用者もずいぶん増えてきました。が、家族の介護負担は軽減したのかどうか疑わしい事態が目立っています。介護保険制度は、費用の負担増、同居家族制限原則の強化、介護認定システムの変更など改定のたびに使い辛く、窮屈になっています。家族を介護から開放するどころか、いままた家族を介護資源として回収しようという動向も顕著です。介護離職者が後を立たず、介護と仕事はなお大きな課題を抱えています。介護と同時に収入は閉ざされ支出は増えるというように経済的問題も深刻です。

こうした状況を、家族介護者の目線から徹底して介護環境を検証してみよう、との思いから今回ワークショップ(第 1 回徹底討論)「創造！提言！男の介護環境 - こうしたい！こうあって欲しい！」(第 1 回)を、以下の内容で計画しました。多くの男性介護者、支援者の参加をお待ちしています。

(日時)

2009 年 9 月 26 日(土) 午前 11 時～午後 3 時半(昼食を含む)

(場所)

立命館大学衣笠キャンパス・研心館 3 階(632 号教室)他 (駐車場はありません)

(内容)

午前：**問題提起**「男性介護者からの点検 - 介護・制度・仕事・家計・地域」

講師 津止正敏(立命館大学)他

午後：ワークショップ「創造！提言！男の介護環境」(定員各々 10 人まで)

- ・ **ワークショップ 1**「息子からの介護発信 - 仕事、家計、入浴・排泄介助など身体介護、親子関係など - 」
- ・ **ワークショップ 2**「夫からの介護発言 - 老老介護、仕事、家事、家計、子ども、夫婦関係など - 」
- ・ **ワークショップ 3**「徹底検証！介護保険制度の“ここが・・・” - 介護認定、同居家族、費用負担、入所施設、ケアプランなど - 」
- ・ **ワークショップ 4**「体験者が語ろう！介護と仕事の両立は可能か！？ - 介護離職、介護休業、キャリア、家計など - 」
- ・ **ワークショップ 5**「教えます！学びます！介護の工夫とストレス対処 - 当事者目線で介護の工夫、ストレス対処を“教えます”“学びます”」

・ワークショップ終了後、「懇親会」を予定しています。希望者をご予定ください。

(申し込み)

2009 年 9 月 15 日(火)で締め切ります。

申込は裏面「申込用紙」にて、下記まで FAX または郵便でお願いします。

男性介護研究会 〒603 8577 京都市北区等持院北町 56 - 1

立命館大学人間科学研究所気付 FAX : 075 465 8245

